

上宮津公民館だより

第77号

令和4年7月
上宮津
地区公民館

就任ごあいさつ

上宮津地区公民館 館長 宮 本 哲 雄

はじめに

昨年の11月下旬、突然粉川自治連会長が訪ねてこられ、智原館長の後任の打診をされました。予想もしていないことでしたので大いに迷いましたが、結局お引き受けすることになり、今年度より就任いたしました。

智原前館長は、穏やかな人柄と豊富な経験で13年間に亘り熱心に公民館運営にあたられました。本当にお疲れ様でした。

私の住まいは小田4区、年齢は70歳です。上宮津で生まれ育ち60年近く暮らしてきましたが、これまで公民館の仕事に携わった経験はありません。館長の就

任年齢は高い方で更新し、力量

は逆に低い方で更新したと自覚しております。現在3カ月余りが経ち、少しずつ内容が解ってくるにつれ、今更ながら公民館が果たす様々な役割があることを実感しているところです。

暫くは大西主事をはじめベテランのスタッフに助けってもらいながらの初心者運転になることをご容赦いただきたく思っております。

何卒地域の皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の事業計画

コロナ禍に見舞われてから2年半、公民館事業におきましても、その多くが中止や規模を縮

小しての実施を余儀なくされ、大きな影響を受けてきました。

今年度に入り感染状況が落ち着く兆しを見せ始めていた4月22日、公民館運営審議会を3年ぶりに開催し、感染状況次第という条件付きでの事業計画(案)をご審議いただき、同様に6月1日には、公民館活動推進委員・青少年体験活動推進委員会合同会議を開催いたしました。

夏の盆踊り大会につきまして、行事内容の性質上、今年も実施は難しいのではないかとと思われる中、相前後して、全国的に減少していた感染者数が再拡大に転じ「第7波」の報道も出るようになって、残念ですが中止もやむなしと判断せざるを得ませんでした。

その他の主な計画は6頁に掲載しております。

公民館移転建設へのステップ

移転検討委員会が旧上宮津小学校への移転を決議した結果報告を宮津市長に提出されてから1年余り経過した5月24日、よ

うやく出された市の基本的考え方(移転工事概要案、改修配置図案、スケジュール案)の説明会を開催。更に6月23日には、今後、上宮津の要望を集約し市との調整協議をしていく「上宮津地区公民館建設委員会」が新たに発足され、実働を担う「幹事会」の設置も決定されました。

令和5年度中の竣工に向けたこの大きな取り組みは、これらが正念場です。委員会をはじめ皆様のお知恵をいただきながら、慎重且つ迅速に進めなければならぬと考えております。



長い間お世話になりました

智原芳明

令和4年3月末を以て上宮津地区公民館長を退任いたしました。平成21年より13年間の長きにわたり皆様には大変お世話になりました。

その間歴代の自治会長をはじめ、多くの団体の皆様にご支援とご協力をいただき誠にありがとうございました。

公民館活動推進委員、青少年体験活動推進委員の皆様には私の就任当初より長い期間を活動の中心として支えていただきました。公民館運営審議会ではご提言をいただく中で円滑な活動ができ、今日まで大過なく勤めさせていただけましたものと感謝申し上げます。また民生児童委員や公職選挙の投票所立会人の推薦には無理なお願ひにもかかわらずご承諾いただきお世話になりました。

盆踊り、敬老会、運動会、農業文化祭など上宮津の地域

行事をはじめ、公民館独自の諸活動を含めると実に多くの皆さまの参加で行事が行われていることを改めて認識をしたところです。本当にありがとうございました。

振り返りますと記憶に残る出来事が数多くありましたが、一昨年から新型コロナウイルスの影響ですべての公民館事業が中止や延期を余儀なくされ、順調に進んでいた頃の軌道に戻すにはかなりの時間を要する気がしています。

私がこれまで活動をするにあたり特に心掛けてきたことは内容がマンネリ化しないようにすることでした。幸いにも実行委員やスタッフの皆さんがユニークな発想の持ち主で、毎回趣向を凝らした取り組みが出来たことです。今日まで気持ちを切らさず持ち続けられたのは皆さんのおかげであると感謝しています。

しかし、残念としか言えないこともあります。私の就任中に上宮津の人口が約3000人減少して1000人を割ってしまったことです。少子高齢化に向かう中で参加人数の現状維持を目標にさまざまな工夫をしてみましたが増やすことができませんでした。

かつて細見節夫元自治連合会会長が上宮津の将来について、人口減少と地域経済の厳しい状況をグラフに示して切実な訴えをされてきました。以来地域の持続は協働の理念なしには成し得ないことを自覚し、そのことを念頭におきながら取り組みを進めてきました。

環境部会で河川の美化や山間部に不法投棄禁止を呼びかける看板を設置してふるさと山河を保全する取り組みや、人権について学習会を開催してきました。

在任期間を通して最も大きな取り組みとしては台風23号の災害からの復旧と、地域振興を目標に「マイ防災マップ

作りとコミュニケーション強化の村づくり」をテーマに、文部科学省の委託事業「公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラム」への応募があります。

その際は地域の皆さまに各地域公民館や集会場に集まって頂き、ワークショップ形式で様々な地域の情報を盛り込んだ防災マップを完成させていただきました。この取り組みに対して令和三年度優良公民館に上宮津地区公民館が決定しました。公民館活動を通して地域のコミュニケーションが強化された一例として評価され文部科学大臣表彰となったものです。

従来からの懸案でありました旧上宮津小学校への移転計画は、新上宮津地区公民館建設委員会の発足で具体的に動き始めました。機能的で美しく安全な地域のコミュニケーション施設として更に皆さまに利用されていくことを願い、退任の挨拶にさせていただきます。

又、自治会長に選出されて

天神自治会 会長 井本 令次

令和4年度が始まり、早くも3カ月が過ぎようとしています。今年には自治会集会所の改修事業の予定もあり、年度初めより補助金申請書類の作成等多忙ではありましたが、一息つきたいと思つたら、又、エ〜とため息をつきたいようなお誘いの案内文を頂戴したり、時間調整に悩んでおりますが、幸いにも各自治会役員が役割分担をしてくれています。組長様、各会員様のご理解ご協力お願いしながら、自治会運営が出来ればと思っております。

数年ぶりの会長職ですが、前回見聞きした事業等が早く進展していたり、新しく聞く事業だったり、自治会員様も参加して戴きたいのですが、先ずは丁寧に報告できればいいのかなと思いつながら、会議等に参加させていただけいております。私自身は自

治連合会、地区公民館、地域会議等取り巻きの諸団体様の行事や事業になかなか参加出来ませんが、微力ではございますが（私個人的には殆んど無力）よろしく願ひいたします。

当自治会は、上宮津自治連合会内でも高齢化率が一番ではないのかなと思ひますが、楽しく支え合ひの自治会で在つてほしいと願ひしております。2年以上に及ぶコロナ禍で、会員様同士の親睦行事等出来ない中、6月の青空の下、自治会内の除草（草刈り）作業で元気な姿や声を確認できました。市営住宅入居者募集もなく、戸数減少が著しく自治会役員の選出も難しくなつており、諸団体様にご迷惑をおかけしておりますが、温かく見守っていただきまますようお願いいたします。

民生児童委員の活動

民生児童委員 上宮津地区常務 梅本 吉彦

上宮津地区の民生児童委員は6名の委員がそれぞれの地域を担当しています。「民生委員制度創設100年」となり、国では「ニッポン1億総活躍プラン」において、「地域共生社会」の実現が掲げられました。地域共生社会が目指す、地域住民、地域の多様な主体が参画して地域をともにつくる社会という理念

は、隣人愛を基礎として、地域住民の立場から困りごとの相談に乗り、地域の支えあいづくりをすすめる、民生児童委員が長年にわたり積み上げてきた活動と重なるものです。民生児童委員の一人の活動では何も出来ませんが、地域共生社会づくりで国が示す柱には「断らない支援」などが掲げられており、地域の専門機関が連携して「断らない支援」をすすめることは、地域の「つなぎ役」である民生児童

委員活動の円滑化の一助にもつな갑니다。住民の視点からさまざまな課題を抱える住民の身近な相談相手、見守り役として活動しています。今後も地域において「支えあう住みよい社会」をめざして活動することが地域共生社会づくりにつながると考えられます。

現実として、困りごとを自ら発信することが苦手な住民や、困りごとを抱え込んでしまう世帯など、民生児童委員だけでは状況把握が困難なため、協力委員をお願いして、日常的な会話の中で思い当たる出来事など、情報を共有して、「気づき・つなぎ・見守り」など、住民相互に支えあう地域をつくるため、生活の中に溶け込んだ活動ができればと思ひつています。今年には改選の年になつておりますが、現在の各地区民生児童



パソコン教室&囲碁の集い

4月に小田6区の平野美智代さんより、デスクトップパソコンを寄贈していただきました。そのパソコンを使って5月からパソコン教室が開設されています。講師は細見節夫さんです。囲碁の集いは前号で活動の紹介がありました。そのどちらにも参加され日頃から公民館に親しんでいただいている3人の方にお願いし、感想の一文を書いていただきました。

委員を紹介します。「小田1区」「鳥が尾」大塩文代、「天神」
 「5区」宮本哲雄、「小田6区」梅本吉彦です。
 「7区」粉川正太郎、「喜多8」地域に暮らす身近な民生児童
 「11区」細見町子、「喜多12」委員として活動しています。
 区・今福・松縄手」直田健作、

柴谷明子

囲碁は石の置く場所一つで状況が一変し、冷静な対応と推理力が必要なようで、目の前しか見えない私には無理かなと思いつつ、粉川さんの丁寧な指導と、梅田さんの率直な意見の中、真剣に、でも和やかにやっています。

パソコン教室は、チャンスは二度とないと思いましたが、当面の目標は家計簿が作れるようになることです。

囲碁もパソコンも生涯学習として楽しみながらやっていきたいと思っています。

細見洋子

人生最後に習いたかった中の2つの教室にお世話になっています。

囲碁は奥が深くとても難しいゲームです。覚える事が苦手ですが考える事が多く面白いです。もっと早くに始めればよかったと思っています。

パソコンは私には必需品です。(ペーパーレス時代に入っています。)外部とのつながりがほしいので、出来ると楽しさが増すと思います。今は言葉の意味が分からない、どこをタッチするか分からない。先生に分かりますが、早く教えて頂いていますが：：まあ、出来る所だけ楽しみます。時間が足りない気もしますが：：。

寺下敏子

囲碁の知識も関心もなかった私ですが、見学に行つて「ちよつと面白そう！」と入れていた

いて、早2年近くになります。講師の粉川宗久さんの解説は、初心者にも解りやすく参加の皆様との楽しい時間でもあります。最近、細見節夫さんのご指導によるパソコン教室にもお世話になっております。

このような公民館活動の参加を通して、地域の方々との交流も広がり大変感謝しています。



寄贈していただいた
デスクトップパソコン

6月5日(日) 旧小学校校地・旧保育所園庭 清掃



グラウンド



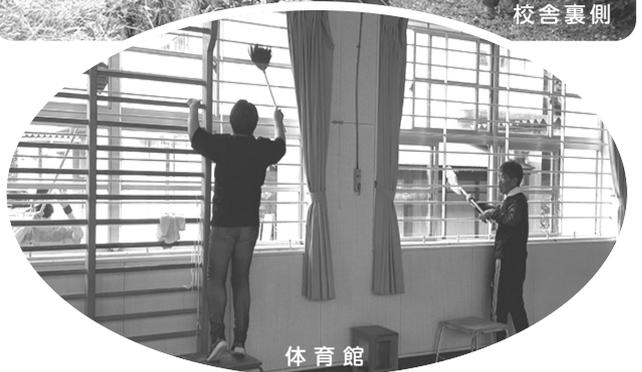
グラウンド



校舎裏側



保育所園庭



体育館

公民館にはこんなものもあります ご利用下さい

数年前愛好有志の方より寄贈を受け2階図書室で保管されていた電動麻雀卓が、このほど千歳会の費用負担でメンテナンス修理され、使用できるようになりました。

現在、月2回土曜日の午後、同好のメンバーがゲームを楽しまれています。

1階会議室奥に置いてある65V4K液晶テレビ。地域会議が里の公共員の事務費で購入されました。TV視聴は勿論、PCと繋いでオンライン会議やプロジェクター代わりなどに活用していただけます。





令和4年度公民館役員名簿 (令和4年6月現在)

上宮津地区公民館運営審議会委員、公民館活動推進委員、
青少年体験活動推進委員としてお世話になります。

公民館運営審議会委員

八尋 慈教	小田自治会会長
粉川 宗久	上宮津自治連合会長・喜多自治会会長
橋本 豊	今福自治会会長
井本 令次	天神自治会会長
藤田 誠	鳥が尾自治会会長
内藤 晃宏	松縄手自治会会長
関野 掲司	上宮津財産区管理会会長 喜多城倶楽部代表
岡 伸侍	合同会社大江山スキー観光代表社員
杉田喜美代	市社協上宮津支会長
梅本 吉彦	民生児童委員上宮津地区常務
古井 元也	上宮津体育協会会長
松岡 照幸	宮津市スポーツ推進委員
粉川正太郎	上宮津21夢会議代表
柴谷 保生	千歳会会長
中川 昭一	今福福寿会会長
粉川 紀子	上宮津自治連合会事務局
宮本 哲雄	上宮津地区公民館館長
大西真由美	上宮津地区公民館主事

公民館活動推進委員

上家 春美	小 田
寺下 博文	喜 多
細見 重彰	喜 多
長林 三代	今 福
河原 陽一	今 福
岡本 剛	天 神
舟橋 照美	鳥が尾
中嶋陽太郎	松縄手

青少年体験活動推進委員

田中 了	小 田
細見 秀史	喜 多
井笹 立子	喜 多
鈴木 正義	天 神
西廣 富夫	鳥が尾
松岡 照幸	松縄手

令和4年度の公民館事業計画

今年度も新型コロナウイルスの感染状況により計画の変更、
中止が予想されますので行事の前にご確認ください。

○全体イベント

上宮津地区駅伝	6月12日(日) 中止
盆踊り大会	8月14日(日) 中止
敬老会	9月11日(日)
運動会	10月9日(日)
	予備日16日(日)
	11月5・6(土・日)

○青少年体験活動

農業文化祭	8月上旬
夏休み宿題広場	1月上旬
新春お楽しみ会	1月7日(土)

○講演会・講習会

人権研修	未定
しめ縄づくり講習会	12月3日(土)
早春囲碁大会	3月中旬
男の料理教室	未定

○環境整備

旧小学校校地・旧保育所園庭 除草清掃	6月5日(日) 実施済み
公民館大掃除	10月2日(日)
	7月24日(日)

○その他

夜間防犯パトロール	7・8・12月
-----------	---------